

共催 **R**リサイクルジャパン  
日本葬祭アカデミー教務研究室  
後援 一般社団法人日本葬祭情報管理協議会

6/10

# 「今考えておくべき」

## ～お墓・お寺・生前整理～

### 『寺院消滅』のジャーナリスト僧侶を迎え 本音対談！現状・実務・対策・将来？



講演 日本葬祭アカデミー教務研究室 代表  
対談司会 二村祐輔 氏（東洋大学非常勤講師）



社会不安化している「孤立死」の現況と対策や  
直面している「墓じまい」・「檀家離れ」もテーマに  
無関心ではられない世代間の問題について  
お話しします。

もう「何とかなる！」時代ではなく  
基調講演での問題提起から  
本音対談として葬祭・お寺・生前実務  
の具体的な対策を提言します。

専門家3者のパネルディスカッション後、参加者との懇親会を  
ピュッフェ・スタイルで実施。交流会へも是非ご参加を！

#### ◆参加者特典

いま話題の生前準備ノート

「マイ・エンディングノート」を贈呈  
(Amazon価格1,400円)



対談者 鵜飼秀徳 氏  
京都嵯峨 正覚寺副住職  
(社) 良いお寺研究会代表理事  
(東京農大・佛教大学非常勤講師)

対談者 福永和彦氏  
リサイクルジャパングループ(株) 代表取締役  
生前整理・遺品整理の実務企業。数々の実績と現状を語る

☑日時 2019年6月10日(月) 12時30分開場(受付)  
13時より開演 終了16時30分(交流会含む)

☑会場 中央会計(株)3階会議室

大阪市中央区備後町3-6-2 大雅ビル3階  
地下鉄御堂筋線「本町」①番出口(案内裏面参照)

☑参加費 3,000円(税込) 懇親会費2,000円(おつまみ・飲み物準備)

☑定員20社(40名)限定 事前申込み受付・・・お電話で

☑申込み・お問い合わせは下記へ

東京03—5215—5767 (アカデミー 二村)

大阪072—679—2016 (リサイクルジャパン 福永)

会場	12:30(予定概要)
開演	13:00
講演	13:05～13:35
対談	13:40～15:00
交流会	15:05～16:30

いま葬祭(エンディング)をめぐる関心は、行政主催の消費者セミナーや生涯学習としてだけではなく、大学での科目になるほど必要な社会知識となっています。長寿・高齢社会の環境変化は世代間の家、墓、供養等々の承継や、「心の環境問題」(生前意思・葬儀・お墓・供養)として、多方面から意識されはじめてきました。いわゆる「ライフエンディング・ステージ」は、私たちの人生の豊かさに深くかかわりがあります。是非ご来場ください！



『葬儀・法要・お墓・相続の心得事典』  
二村祐輔・汲田健  
池田書店刊 2019



『無葬社会』  
鵜飼秀徳  
日経BP社 刊 2016



『ペットと葬式』  
鵜飼秀徳  
朝日新聞出版 2018

会場ご案内図 中央会計(株)3階 大阪府中央区備後町3-6-2 大雅ビル  
地下鉄御堂筋線「本町」①番出口すぐ





共催 リサイクルジャパングループ株式会社  
日本葬祭アカデミー教務研究室

令和元年（2019年）6月10日  
於：中央会計セミナールーム

## 『今考えておくべき』～お墓・お寺・生前整理～

13:00 ご挨拶

基調講演 『葬祭』の現状と将来 ～供養観の崩壊～

日本葬祭アカデミー教務研究室 二村祐輔

- ・劣化する感性への憂い
- ・委縮する葬儀と放置されるお墓
- ・これからの供養の姿とは

14:15 三者鼎談『今考えておくべき』～お墓・お寺・生前整理～

対談者

京都嵯峨 浄土宗 正覚寺副住職

フリージャーナリスト 鶴飼 秀徳氏

リサイクルジャパングループ株式会社 代表取締役

福永 和彦氏

聞き手・進行

二村 祐輔

- ・檀家・菩提関係の現状
- ・お布施の「支払い限界」
- ・仏教と葬儀のかかわり
- ・準備としての生前整理（現状・問題点・経緯報告）
- ・遺品整理にならない前に（将来提言として）
- ・マイ・エンディングノートの活用
- ・供養とは何か？
- ・質疑応答

16:30 参加者懇親会（軽飲食による歓談・来賓者紹介など）

講師交流・参加者名刺交換会・著書展示

楽しいひと時をお過ごしください

挨拶

18:00 散会

了



後援 一般社団法人 日本葬祭情報管理協議会